

宅地地盤の品質評価に関する技術講習会 開催報告

公益社団法人 地盤工学会 関西支部 行事・広報グループ幹事

1. はじめに

宅地地盤の品質を適切に評価するためには、地盤工学に関する高度な専門知識と技術者倫理が求められます。そこで地盤工学会関西支部では、平成 27 年度より宅地地盤の品質評価に関する技術力の向上を目的とした技術講習会を開催しております。平成 29 年度の技術講習会では、地盤品質判定士資格の取得に際して必要とされる技術分野を網羅した構成で開催しましたので、その概要について報告を致します。講習会では、地盤基礎コンサルティングオフィスの本田 周二先生、積水ハウス㈱の深井 公先生、諏訪技術士事務所の諏訪 靖二先生、大阪市立大学大学院の大島 昭彦先生、近畿財務局の中岡 時春先生の計 5 名を講師としてお招きし、土砂災害に関わる法制度、地質・地形・地盤の調査や特性、宅地・建築物に関する工法や理論、技術者倫理といった内容でご講義頂きました。各講義後の質疑応答では、受講者の方々から分からなかった点や興味のある点などについてご質問して頂いたことで、より理解を深めていただけたことかと思えます。

2. 宅地地盤の品質評価に関する技術講習会概要および状況

日 時：平成 29 年 7 月 6 日(木) 9:30~17:30

場 所：建設交流館 7 階 会議室 702

参加者：23 名（会員 13 名、非会員 9 名、学生会員 1 名）

3. おわりに

今回の技術講習会ではご多用の折、多くの方々にご参加頂き、誠にありがとうございました。皆様に深く感謝するとともに、今後も地盤工学に関する知識と技術者倫理を学べる場としてご参加いただければ幸いです。心より感謝申し上げます。

開催状況

講義の様子



質疑応答の様子

